

【ソフト名】番号案内電光掲示板

【バージョン】KenKenTyu Ver.200M3.3D

【ソフト種別】フリーウェア

【動作確認OS】Windows10、Windows11

【必要なもの】.NET Framework4.7.2以上、デュアルモニター環境または3画面。

場合によりマイクロソフトアカウント、OneDrive、ネット環境

【転載・二次配布】不可

【免責事項】このソフトは無償・無保証・無サポートです。

またマニュアルに記載した事項も無サポートで一切の責任をもちません。

【連絡先】mail: msbunakisa@outlook.jp

【著作】gaku

【番号案内電光掲示板KenKenTyu Ver.200M3.3Dについて】

病院の薬局前によくある引換番号を表示するソフトです。薬局の他、会計でも使えるかもしれません。利用には2画面以上が必要です。

・最近のVer.UPで変更した機能

★スリープモード移行抑止、モニター常時オンになるようプログラムに組み込みました。

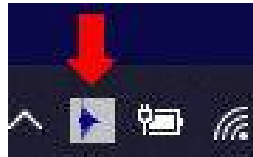
★操作卓タイプとして追加型3画面を作成しました。このタイプのみ3画面が必要です。患者用画面に追加番号を42個表示でき、画像情報の表示も可能です。

★操作卓PCの一部に患者用画面を縮小表示するようにしました。下図左の矢印。

縮小表示する機能はモニター1台の**お試しモード**では**表示されません**。

この画像は「スマホで番号確認機能」を使用時にスマホに表示する画像と同一です。

数字の点滅が原因で、うまくキャプチャーできないことがあるかもしれません。



★HDMI経由時の**チャイム音の先頭が欠ける**問題に対応しました。

前Verではソフト内部で対応ソフトを起動していましたが本Verでは外部ソフトを起動し対応します。このソフトは常駐型なのでタスクトレイにアイコンが表示されます。

(上図中央)。アイコン右クリックで「フォームを開く」を選ぶと上図右が表示されます。

参考)環境によってはチャイムの先頭の音が欠けることがあるようです。私の環境ではこのような症状は出ませんが、この症状はソフトに係わずHDMI経由でTVに音

を出力すると再生直後の0.5秒程度だけ音が出ない**場合がある**ようです。

これを解決するには無音を常に出しておけば良いようなので無音を再生し続ける

ソフトを作り対策しました。

音欠け対応ソフトSilentPlayerKKTは音欠け**症状がある場合のみ**使用します。このソフトも本ソフトと一緒に同封しましたので、そちらのマニュアルを参照してください。

また、Vectorの <https://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se526055.html?ds>

からもダウンロードできます。その際、警告が出るかもしれません。警告に関しては

次ページ中段も併せて参照ください。

★**患者用モニター**の解像度**1366x768**に加え**1280x720**用のフォームも作りました。

余談)最近購入したノートPCがWindowsの設定で2台目のモニターを1366x768

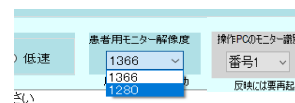
の解像度に設定できませんでした(1280x720は可)

本ソフトは患者用画面を1366x768に合わせて

作っているため、あわてて1280x720用をつくりま

した。右図は本ソフトの設定画面の一部を切り

取ったものです。ここで解像度を選びます。(2台目モニターのWindows設定も必要)



操作PCのモニター識別番号
番号1 通常は番号1
反映には要再起動

【追加型を例にすると】

★ ★ Google Chrome でダウンロード時に何故か“危険を及ぼす可能性”と警告が出るようになってしまいました。原因不明ですが何とか対応できないものかと、音欠け対応ソフトの SilentPlayerKKT を本体から切り離したりプログラムを書き換えたりと模索中です。また、悪意のあることを何もしていない証明になればと KenKenTyu Ver.200M3.3D と SilentPlayerKKT Ver.2.1 の **ソースコード** を公開し同封します。

【使用にあたり最低限必要なもの】

★★デュアルモニター環境が必須です。★★ モニター1台でも起動はしますが、実用性はありません。(患者用画面と操作用画面が重なってしまいます)
モニター1台でも起動するのは機能確認のお試しモードとして用意しています。
新規に追加した操作タイプ”追加型3画面”はモニター3台が必要です。

3) スマホで確認機能を使う場合はマイクロソフトアカウントとOneDrive、ネット環境が必要です。OneDriveはWindows10なら標準またはVerUPで入っていると思われます。

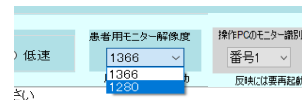
KenKenTyu200M33D.exe このソフトの実行ファイル
config200M.ini 設定ファイル
sample.wav 標準のチャイム音
Scroll_Text200.html スクロール文のファイル
imgFolder 連続再生させるjpg画像を入れるフォルダ
direction_board.jpg ソフト終了後にスマホで確認用として表示する画像

・本バージョンでは音欠け対応ツールのSilentPlayerKKTを外部ソフトとしており、**症状がある場合のみ使用**することにした。SilentPlayerKKTは同封しているので使用の際は同ソフトのマニュアルを参照ください。

- (HDMI経由でTVから音を出した場合、チャイム先頭の音が出ないときに使用)
- direction_board.jpgをKenKenTyu200M33D.exeと同じ場所に置くことを動作条件としていますが direction_board.jpgの画像は作り変えても構いません。
ただしファイル名はdirection_board.jpgである必要があります。
- 連続画像表示のためのフォルダimgFolderは(注意:フォルダです。ファイルではありません)中身が空っぽでも構いませんが、KenKenTyu200M33D.exeと同じ場所に置く必要があります。後述する「その他のインストール関連」も参照ください。

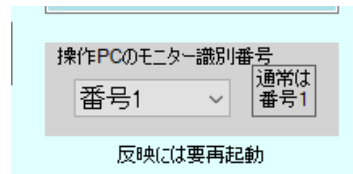
【PCの設定】

- PCと患者用モニター(TVも可)をHDMI等でケーブルで繋ぎます。
- 患者用モニターをWindowsから「画面を拡張する」にしてください。
- 次に**PC(操作卓側)**の解像度を**1366*768**または、それ以上に設定してください。1366*768より解像度が高いと余白が出ますがマウスの動作範囲は小さくてすみません。
PC側の拡大と縮小は**100%**にしてください。
100%以外ではレイアウトがずれる場合があります。
- 患者用モニターの解像度をWindowsのディスプレイ設定で**1280x720**または**1366*768**に設定して下さい。
患者用モニターは上記どちらかの解像度が**必須**です。
拡大と縮小は100%にしてください。
- このソフトの設定で患者用モニターの解像度に適したものを選んでください。後述:画像26-⑪
右図は本ソフトの設定画面の一部ですが画像26-⑪で**患者用モニター**の解像度を選択します。
1280x720または1366*768を選び再起動します。
- 患者が見るモニターの**タスクバーを非表示**にしてください。方法は調べて下さい。
さらにスリープOFF、常時電源ON、不要な通知のOFFなどの設定が必要です。
本Verからスリープ移行抑止、モニター常時電源ONをプログラムに組み込みましたが、念のため上記の設定を手動で行うことを推奨します。(通知OFFなどは手動設定が必要)
- タスクバーにあるスピーカーマークをクリックし再生デバイスを選択します。
ここでチャイム音を**TV**から出すか**PC**から出すのかを指定します。外部スピーカーをPCに接続しこれを指定する場合はヘッドフォンを選ぶことになるかもしれません。



【その他のインストール関連】

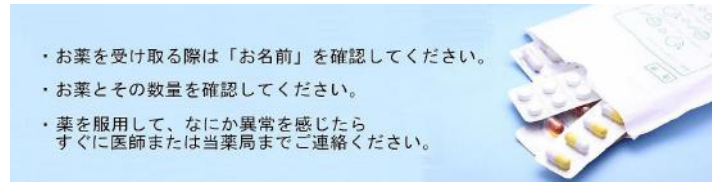
- PCの構成によって稀に操作卓PCモニターが識別番号2、患者用モニターが識別番号1になることがあります(Windows仕様)この様な場合に患者用画面には何も表示されません。
これは患者用画面と操作卓画面が重なってしまうためですが、このことが原因ならば以下の操作で改善します。
本ソフトの設定から右図にある”操作PCのモニター識別番号”を「番号2」に変えて本ソフトを再起動してください。



- チャイム音はサンプルとして1つ付けました。(自宅の玄関チャイムの音を加工)
この他に2つの音を追加できますがフリー音源の多くが二次配布禁止または不明のため添付できません。ユーザー様をご用意ください。その際は利用規約を遵守ください。音源を再生できるのは**WAVのみ**です。MP3などは変換が必要です。
ファイル名は**chime10.wav**、または**chime20.wav**にしてKenKenTyu200M33D.exeと同じフォルダに置いて下さい。その後に設定で音源を選んでください。画像26⑧
フリーの音源はジングルやチャイムとしてWEB上に多数あります。
- <参考> 以下のVSQplus+様のジングルで「ベル2」や「琴1」など。(MP3→WAV要変換)
- https://vsq.co.jp/plus/sound/category_sub/beauty_jingle/
https://vsq.co.jp/plus/sound/category_sub/japan_jingle/
 MP3→WAVの変換はネット上のサイトやツールで可能です。

お試しモードであるモニター1台での起動では患者用画面と操作画面がディスプレイに重なって表示されます。患者用画面の左下に配した「戻る」ボタンや、Alt+TABで表示を切り替えて動作の確認などを行えます。「戻る」はモニター1台のときのみ表示されます。ただしこのお試しモードに実用性はありません。運用は2～3台が前提です。また、モニター1台の**お試しモード**では**スマホで確認機能**が使用できません。さらに操作卓PCに**患者用画面の縮小画像**が表示されません。

- ・番号や文字を表示する操作タイプの他に画像も表示可能な操作卓タイプがあります。**連続**で画像表示が可能で、その設定は imgFolderフォルダの中に画像を置き設定画面で“フォルダ内画像”を指定すれば画像名の昇順でループします。画像26⑫
その際、1枚の表示時間を設定できます。画像26⑪ 画像はJpgであれば表示されますが解像度が**1340*350ドット**または**この比率**の画像だと隙間なく表示されます。



単独表示も可能です。その場合は直接KenKenTyu200M33D.exeと同じ場所に画像を置きます。この時、画像名をinfopic10.jpg、infopic20.jpg、infopic30.jpg にする必要があります。設定で画像名を指定すると患者用画面に表示されます。画像26⑫ infopic10.jpgと infopic20.jpgと infopic30.jpgはユーザー様が作ってもOKです。画像の解像度が**1340*350ドット**または**この比率**の画像だと隙間なく表示されます。表示領域に合わせて拡大縮小しますが、上記比率でないと隙間が出ます。上記画像が無くとも設定画面で選べますが表示はされません。エラーにもなりません。

- ・スマホで確認機能はOneDriveの同期機能と共有を使うことを前提とします。Win10ではOneDriveが標準でインストールされているので、まずはOneDriveを使える状態にします。そのためにはネット環境とマイクロソフトアカウントが必要です。その後、本ソフトの設定<画像26⑭>でスマホで確認を「**する**」にして、設定<画像26⑮>で**フォルダを指定**します。このフォルダにはスクショした患者用画面を「**番号案内.jpg**」の名称で書き出しOneDriveで同期共有し**公開**します。

このマニュアルの最後半に**参考**としてスマホで番号確認のセットアップについて記載していますが★スマホで確認機能はセキュリティの観点から推奨しません。使用の際は検討を十分に行い**自己責任**で使用ください。**セキュリティに留意ください★**

【機能】

- ・待ち番型、追加型を1系統または2系統で番号の案内が可能です。さらに手動型で案内が可能です。
番号は開始番号を設定することで「1番から10000番」まで可能です(手動型を除く)
(補足)待ち番型では、出来上がりが遅れている番号を大きい数字から8つまで表示可能です。追加型では、追加出来上がり番号を小さい番号から8つまで表示可能です。
- ・病院によっては薬の引換番号が例えば501番から始まる場合も想定できます。このような場合、最初に500個のボタンを押して出来上がりとする必要があり現実的ではありません。そこで開始番号を100番単位で設定できるようにしました。画像26-⑩
- ・設定により、表示コメントや音、スクロール文章、点滅回数他を変更可能です。
- ・待ち時間の表示が可能です。
- ・画像を患者用画面に表示可能(4タイプのみ)
- ・スマホなどでネットから番号を確認できます。

【各操作タイプの使用方法】

●待ち番型の操作 <画像1><画像2><画像3>

待ち番型とは、出来上がった最大番号と、その中でまだできていない番号を表示します。

例「8番までできました。ただし4番6番の方はお待ちください」

＜画像1＞

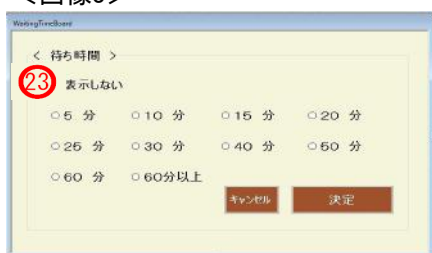


画像1①は設定されている開始番号を表示し、開始番号の設定はボタン⑫から可能です。
 (画像26⑨) (関連:画像26⑩) 開始番号が3001番の時は1番のボタンが3001番となります。
 画像1②患者用モニター上段の出来上がり番号に表示されるコメントで画像2⑮になります。
 画像1③患者用モニター下段に表示される待ち番号コメントで画像2⑰に表示されます。
 画像1④出来上がった最大の番号です。
 画像1⑤待ち番号です。上図では「25番まで出来たけど⑤に表示した番号は待つて！という意味」。待ち番号は大きいものから取得され、8個を超える場合は小さい番号から削られます。
 画像1⑥タグごとに100個のボタンを配置しており計1000個のボタンがあります。開始番号①と組み合わせれば1万番まで表示可能です。
 画像1⑦出来上がった番号のボタンをクリックするとサーモン色になり再度押すと取り消します。
 決定⑧を押すと⑦のボタンは黄色に変わり④⑤⑮と患者用モニター(画像2⑰⑳)へ反映します。
 患者用モニターで画像2⑰⑳に変更があった場合、その番号のみを点滅するようにできます。
 その方法は点滅の回数を設定画面で行います。画像26⑥
 画像1⑨のチャイムは番号に更新があれば自動で鳴りますが手動で鳴らしたい時は押します。
 画像1⑩で待ち時間表示する場合、クリックすると画像3の⑳が現れるので選択し決定を押します。
 これで患者用モニターに表示され画像2⑱、操作卓の画像1⑩のボタンに表示されます。
 画像1⑫で各種設定を行います。(画像26)
 画像1⑬患者用モニター(画像2⑳)でスクロールする文を表示しています。
 スクロール文字は設定で変更可能です。(画像26②③)
 画像1⑭で終了。
 画像1⑮ 患者用画面を縮小して表示します。決定ボタンと待ち番号ボタンが押されたときに更新されます。この機能はモニター1台の**お試しモードでは表示されません**
 数字が点滅中に決定ボタンを押すとうまくキャプチャーできない場合があります。
 画像2⑰ 設定でスマホで確認するを選んでいる場合、この画面が更新されるたびに日時を再表示します。スマホで確認をしない場合は表示されません。
 患者用モニター(画像2⑰)で操作卓画面に戻ります。このボタンはモニター1台のお試しモード時だけ表示されます。
 画像1⑮ 待ち番型の操作タイプに「表示数オーバーで表示されませんよ！」と**警告**がてるようになりました。詳細は**追加型**のところを参照ください。ただ追加番号と待ち番号の違いがあります。「出来ていない番号に表示されないものがある」と警告表示を読み替えてください。
 画像1①②③⑬ 画像2⑮⑰⑱⑳ は設定＜画像1⑫＞から画像26へ飛び設定が可能です。

<画像2>患者用画面



<画像3>



●待ち番型 (infoあり) の操作 <画像4> <画像5> <画像6>

前述の待ち番型と操作はほぼ同じです。違いは患者用画面の下半分に単独画像や連続画像を表示可能です。

画像4① 単独表示の場合はファイル名、連続表示の場合は”infoFolder内の画像”と表示され、その1枚当たりの秒数が表示されます。(単独表示の場合 秒数は無効)

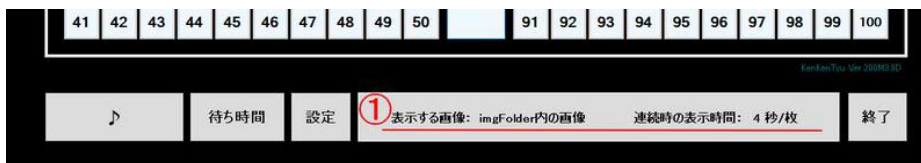
画像5②のように患者用画面に画像が表示されます。

画像5②の画像を自作する場合は3ページ【その他のインストール関連】をご覧ください。

画像4③に患者用画面が縮小され表示されます。ただしお試しモードでは表示されません。

<画像4>





<画像5>患者用画面



右の<画像6>は設定画面の一部(画像26⑪⑫)です。
ここで画像表示秒数や表示する画像を選択します。

<画像6>



- ・表示する画像は1340*350ドットまたはこの比率の画像だと隙間なく表示されます。(jpgのみ)
- ・infopic10.jpgと infopic20.jpgと infopic30.jpg を KenKenTyu200M33D.exeと同じ場所に置けば各々を単独の画像として表示できます。
無くてもエラーにはなりません(表示されないだけ)
今回はサンプルを添付しましたがユーザー様も作成が可能です。ファイル名は変更できません。
- ・連続で画像を表示したい場合はimgFolderフォルダの中にjpg画像ファイルをいれます。
設定画面で”フォルダ内画像”を選べば昇順で繰り返し表示されます。(ファイル名は自由)
注意:imgFolderフォルダはKenKenTyu200M33D.exeと同じ場所に置く必要があります。
サンプルを付けました。風景写真は私が撮影したものです。ユーザー様の作成も可能です。

●待ち番型(2系統)の操作 <画像7><画像8>

基本的には1系統と同じ操作です。参照ください。上段と下段で2系統の番号を管理します。
開始番号は設定ボタンから設定でき、画像7①②に開始番号を表示します。
設定方法は画像26⑨。2系統なので開始番号AとBで設定可能です。関連で開始番号CとDがあります。これは100番単位で番号を完了とすることができます。画像26⑩参照。
画像7② 下段では開始番号Bを1001番~にしているので1番のボタンは1001番に相当。
画像7③で上段の待ち時間を入力した場合は<画像8>④の様に表示されます。
画像7⑤でプログラム終了します。
画像7⑥ 縮小した患者用画面です。

<画像7>

開始番号A: 1番〜

16

5 9

12 14

待ち時間

設定 決定 終了

待ち時間

開始番号B: 1001番〜

1020

1014 1015

1017 1018

待ち時間

設定 決定 終了

待ち時間

1020

1014 1015 1017 1018

<画像8> 患者用画面

下の番号の方までお薬が
できました

12

待ち時間 約 10 分

こちらの番号の方は今しばらくお待ちください

4 7 8

下の番号の方までお薬が
できました (1000番台)

1008

待ち時間 約 10 分

こちらの番号の方は今しばらくお待ちください

1005 1006

お薬で疑問に思うことがあります

●追加型の操作 <画像9><画像10>

追加型とは、1番からみて初めて不連続になる直前の番号を最大の出来上がりの番号とし、不連続番号より大きい出来上がり番号があれば、さらに出来た番号として追加します。

例「4番までできました。さらに6番7番・・・もできています」下図<画像9><画像10>

基本操作に関しては「待ち番型」と同様です。そちらも参照ください。

画像9の①、画像10の②に表示される「追加番号」は小さいものから取得され、8個を超える場合は大きい番号から削られます。

画像9の③は患者用画面のプレビュー。患者用モニター表示も同様です。

表示数オーバーでの警告表示は下方で説明しています。

<画像9>

開始番号A: 1番～

上段のコメント: 下段の番号の方までお薬ができました

下段のコメント: こちらの番号の方は今しばらくお待ちください

③

55 左の番号の方までお薬ができました コメント3

21 30

ここらの番号の方はもう少しお待ちください

101～100番 101～200番 201～300番 301～400番 401～500番 501～600番 601～700番 701～800番 801～900番 901～1000番

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50

決定

51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

Ver:kenTsu2004222A

お薬で疑問に思うことがありましたら薬局窓口までお越しください

終了

<画像10> 患者用画面

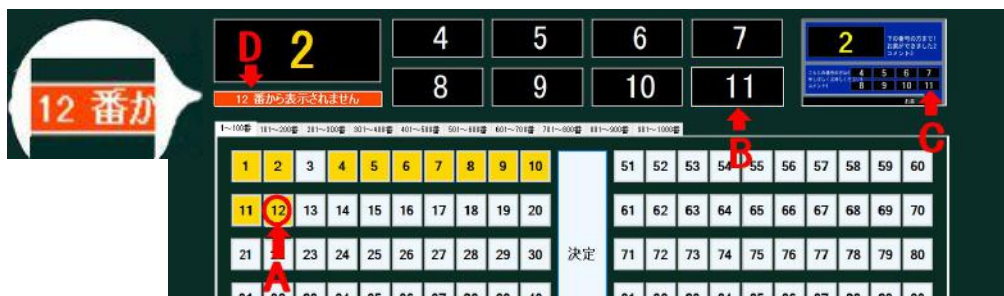
55 左の番号の方までお薬ができました コメント3

さらにこちらの番号の方でもできています

② 58 59

ことがありましたら薬局窓口までお越しください

- 追加型の表示数オーバー時の警告について
追加型の操作タイプ4種で「表示数オーバーで表示されませんよ！」警告がでます。
追加型での番号の表示方法は例えば、「2番までできました。さらに4番5番・・・もできています。」のように表示します。もしも、追加用の小さい枠8個をオーバーした場合は待時間が長い小さい番号が優先され枠数オーバーした大きい数字は表示されません。



- 追加枠8個をオーバー時の具体例
上図で3番は黄色ランプが点灯しておらず、1番から見て最初の未完成番号となります。4番から12番までは完成した番号であり、小さい枠8個に順次入ります。しかし11番(矢印B)で枠8個がいっぱいとなり **12番(矢印A)は患者画面に表示されません。**このようなときオレンジの背景で警告をだします。(矢印D)
矢印Cは患者用画面の縮小表示です。追加番号は11番までしか表示されません。もしも開始番号を1001番～としていれば”1012番から表示されません”と警告がでます。同様に**待ち番型でも**表示されない番号がある場合は**警告**をだします。

●追加型(infoあり)の操作 <画像11><画像12>

追加型の意味や操作は前述の<追加型>と同様です。参照ください。
追加番号の表示オーバーについても追加型と同様です。参照ください。
画像info表示に関しては<待ち番型(infoあり)>と操作は同様です。参照ください。

<画像11>



<画像12> 患者用画面



●追加型(2系統)の操作 <画像13><画像14>

基本的操作は「待ち番型」(2系統)と同様です。参照ください。

追加型の意味は1つ前の追加型(1系統)を参照ください。

追加番号の表示オーバーについても追加型と同様です。参照ください。画像13①②

<画像13>



<画像14> 患者用画面





●追加型3画面の操作 <画像15><画像16><画像17>

基本的な操作は前述の追加型とほぼ同じです。ただ追加番号を42個表示可能で画像情報も表示可能です。そのため利用にはPC1画面と患者表示用2画面が必要で合計3画面での使用が前提です。

この操作タイプは追加型ですので、下図、画像15を例にすると「10番までできました。さらに、表示している12番・・・58番もできています」となり、操作卓では画像15の②③患者用画面では画像16の⑧⑭、画像17⑯のように表示されます。

ここで10番までできましたの10番は、1番から検索し初めて現れる未完成の番号の1つ手前の番号になります。<画像15①参照>

101番以降は④のタグで選択が可能です。

画像16⑨、画像17⑮のコメントは画像15の⑤の設定から可能です。詳細は後述の設定の章<画像26⑤>を参照ください。

開始番号の設定も画像15の⑤から可能です。(画像26⑨)(関連:画像26⑩)

開始番号が3001番の時は1番のボタンが3001番となります。

画像15⑥で待ち時間を表示可能で、画像16⑪のように表示されます。

画像16⑬のようにスクロールで文字情報を表示でき、これも画像15⑤から可能です。

この操作タイプは画像情報も表示可能で画像17⑰その設定方法は、このPDFの前半にある【その他のインストール関連】や後述する設定の章<画像26⑪⑫>を参照ください。操作卓には画像15⑦に表示されます。

前述の追加型に記載したように、画像15③に表示できる追加番号42個をオーバーした場合は警告が出ます。最初の頁の”最近のVer.UPで変更した機能”を参照ください。

<画像15>



<画像16> 患者用画面

⑧ 10

⑨ 左の番号の方まで
お薬ができました

⑫ 11/03 09:32 に更新
 ⑪ 待ち時間 約 30 分

こちらの番号の方もできています⑩

⑭ 12	13	14	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	29	30	31
32	34	35	37	38	39

⑬ お薬で疑問に思うことがありました

<画像17> 患者用画面

さらに、こちらの番号の方もできています⑮

⑯ 40	41	42	43	44	45
46	47	49	50	51	52
53	55	57	58		

⑰ お薬で疑問なことがありましたら
薬局窓口までお越しください



●手動型 <画像18><画像19>

待ち番号や追加番号を見つけ出すことはしません。入力した番号を表示します。
 ただし、ソートを設定することはできます。設定の章<画像26⑦>
 使い方によっては会計窓口などでも使えるかもしれません。
【注意】患者用モニターに表示するには「掲示板に反映」ボタン画像18⑤を押す必要
 があります。操作卓で確認した後に患者用モニターに表示という手順をとっています。
 画像18①②に表示する数字は4桁までです。それ以上③で入力しても削られます。
 画像18①②のボタンを押すと背景がピンクに変わり電卓③がアクティブになります。
 電卓③は数字をマウスでクリックするか、実物のキーボードを押しても操作が可能です。
 以下は対応キーです

1～9 キーボードの1～9に対応
 +C キーボードの+またはcに対応(cは小文字) 機能としてはクリア
 -BS キーボードの-またはBackSpaceに対応 機能としては右側から1文字削除
 キャンセル キーボードのESCに対応
 決定 キーボードのEnterに対応

【補足】電卓がアクティブな状態では電卓以外のボタンは押せません。
 数字を入力すると「決定」の文字と画面中央に「決定を押して」の文字が点滅します。
 続けて入力するには決定の後に⑤「掲示板に反映」を押さずに①や②のボタンを
 押します。

画像18⑤「掲示板に反映」押すと画像18①や画像18②に入力した番号を
 患者用モニターに反映します。

ピンクの背景は黒に変わり、その番号を患者用モニターに表示します。その際の
 ソートの有無は、設定画面<画像26⑦>で設定できます。

ソートの有無にかかわらず画像18②の枠内にある空白は削られ左詰めされます。
 ソート有りの場合は小さい順、ソートなしの場合はそのまま左詰めされます。

一括クリアボタン画像18④を押すと画像18①と画像18②のボタン全部がクリア
 され患者用モニターにも反映されます。個別にクリアするときは、①や②のボタンに
 電卓で0を入力してください) 番号に変更があると自動でチャイムが鳴ります。
 手動でチャイムを鳴らすときは⑥を押す必要があります。

<画像18>



上図の⑦には患者画面をスクショした画像が表示されます

<画像19> 患者用掲示板





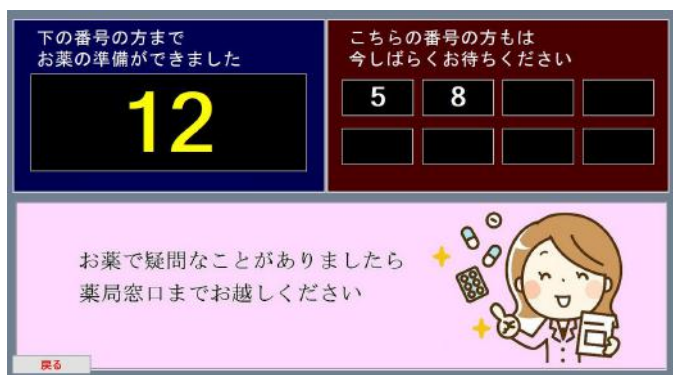
- 手動型(infoあり)の操作 <画像20><画像21>
手動型の操作は前述の<手動型>と同様です。参照ください。
画像info表示に関しては<待ち番型(infoあり)>と操作は同様です。参照ください。

<画像20>



上図のように左下の隅に患者画面のプレビューが表示されます

<画像21>患者用画面



- 手動型16窓の操作** <画像22><画像23>
基本的操作は「手動型」と同様です。参照ください。
有効桁数は4桁で、それ以上入力しても削られます。

<画像22>



上図のように左下の隅に患者画面のプレビューが表示されます

<画像23> 患者用画面



- 手動型24窓の操作** <画像24><画像25>
基本的操作、患者用モニターへの表は「手動型」と同様です。参照ください。
入力できるのは18+6の24個あります。<画像24>
「掲示板に反映」押すと患者用画面に反映します。
ソートの有無は設定ボタンから設定できます。<画像26⑦>参照

下部の6個は別の窓口へ呼び出すことを想定して作りましたが、コメントを変えれば他にも使えるかもしれません。

<画像24>



上図①に患者画面のプレビューが表示されます

<画像25> 患者用画面



●設定 <画像26>

- ・画像26① 待ち番型、追加型、手動型などを選択。反映にはこのソフトの再起動が必要です。
- ・画像26② 患者用モニター最下段に表示されるスクロール文の選択をします。
- ・画像26③ スクロール文は直接編集が可能です。改行はできません。文章は保存されます。
- ・画像26④ スクロールの速度の設定
- ・画像26⑤ 患者用画面の「下の番号までお薬ができ～」などの文字をコメントとしています。このコメントの編集が可能。操作卓タイプにより文字数や表示部分が異なるため注意が必要。
- ・画像26⑥ 番号に変更があったときの点滅回数を設定します。(点滅は患者用画面のみ) 0回から9回まで設定でき、この回数は保存されます。0回は点滅なし。
- ・画像26⑦ 待ち番号や追加番号のソートの有無を設定します(手動型系でのみ)
- ・画像26⑧ 音を選択。ただしchime10、chime20はユーザー様で用意が必要です(WAVのみ) 音源はchime10.wav、chime20.wav の名称でKenKenTyu200M33D.exeと同じ場所に置きます。なお、このマニュアル序盤の「その他のインストール関連」にも関係した記載があります。

- ・画像26⑨と画像26⑩で開始番号を設定します。開始番号Aの反映には再起動が必要です。
(開始番号Cは即時反映) 2系統のときには開始番号BとDも使用できます。
開始番号A、Bは1000番単位の設定となり、開始番号C、Dは100番単位となります。
例えば朝の業務開始が1501番スタートの場合、開始番号Aを1001番とし再起動。これで「1」は1001番となります。次に開始番号Cで「500番まで」を選び決定すると1～500番を済にしますので1501番スタートになります。2系統の場合には開始番号B、Dも有効となります。
(10番単位の設定はできません)
- ・画像26⑪ 患者用画面に連続して画像表示する場合、1枚当たりの表示時間を選択します。
- ・画像26⑫ 患者用画面に単独表示する画像をinfopic10.jpgと infopic20.jpgと infopic30.jpgから選択します。この画像はKenKenTyu200M33D.exeと同じ場所にある必要があります。
この名前の画像が無くてもエラーにはなりません。(表示されないだけ)
今回はサンプルを添付しましたが自分でも作成可能です。待ち番型(infoあり)の章を参照。
- ・連続で画像を表示する場合は imgFolderフォルダの中に画像データ(jpg)をいれます。
そうすれば設定画面で「フォルダ内画像」を選べば降順で繰り返し表示されます。
注意: **imgFolderフォルダ**はKenKenTyu200M33D.exe と同じ場所に置く必要があります。
- ・画像26⑬ 通常は番号1のまま変更する必要はないと思いますが、操作PCモニターの識別番号が原因で患者用画面を表示できない場合に操作します。
本バージョンで「患者用モニターの識別番号」を「操作PCモニターの識別番号」に変更しデフォルト値を番号1に変更しました。
(参考)

Windowsではモニターが2つ以上あると各々のモニターに番号が振られます。

Windowsのディスプレイ設定で確認ができます。(右図)

大抵は番号1のモニターがメインモニターで、番号2のモニターがセカンダリーになるのですが、PC機器の構成や設定によっては逆になる場合があります。要するに

メインモニター 番号2
セカンダリーモニター 番号1 となります。

本ソフトは操作PCの画像は番号1に表示することを標準としているため、通常と逆で操作PC画面が2の場合、番号2のモニターに重なってしまい、番号1のモニターにはなにも映りません。

このような場合、画像26⑬で操作PCの識別番号を「番号2」に変えると改善されます。

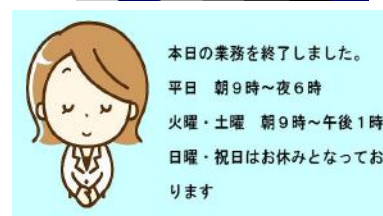
注意: 反映にはソフトの再起動が必要です。



- ・画像26⑭ スマホで確認を「しない」「する」を選択できます。
スマホで確認とは、このソフトで表示している番号案内の画面をキャプチャーして、ネット上に公開します。操作タイプの診療用とモニター1台での**お試しモードではこの機能は使えません**。
スマホで確認はOneDriveを使っていますのでマイクロソフトアカウントが必要です。
スマホで確認の設定関連は 説明文の最後半に参考として記載しております。

- ・画像26⑮で指定したフォルダに患者用画面をキャプチャーして「番号案内.jpg」の名称で書き出します。また患者用画面に更新日時を表示します。例: 画像28⑨
操作卓の「決定」または「掲示板に反映」ボタンを押すたびに更新日時を再表示してキャプチャー画面を指定のフォルダに書き出します。

- ・スマホで確認するを選んでいる場合、本ソフト終了時にカラーパターンを指定のフォルダにコピーします。
実行ファイルKenKenTyu200M33D.exeと同じ場所にあるdirection_board.jpgを「番号案内.jpg」にリネームしてコピーしているのですが、これは業務終了後にネット上にある引き換え番号を表示しないためです。
この機能が不要でも現在のところ変更はできません。
ただし画像の中身を変えることは可能です(参考例: 右図)
変更は実行ファイルと同じ場所にある direction_board.jpgを書き換えればOKです。画像名は変更できません。
direction_board.jpgは本ソフト起動の必須条件としているので名前の変更や削除はできません。



- ・画像26⑮ キャプチャー画面を「番号案内.jpg」の名称で書き出しOneDriveの同期を使ってネット上に公開しています。⑮で指定したフォルダに番号案内の画面を書き出します。何らかの理由でここで指定したフォルダが存在しなくなった場合KenKenTyu200M33D.exeと同じ場所へ書き出すように自動で変更されます。指定した場所へ書き込みができない場合、メッセージを表示し再設定を促します。スマホで確認の設定関連は説明文の最後半に参考として記載しております。

- ・画像26⑯ キャンセルを選ぶと保存せず操作画面に戻ります。変更した部分はキャンセルされます。決定で保存します。

- ・画像26⑰ 患者用モニターの解像度をセットします。2台目のモニターの解像度をWindowsから設定し次に「画面を拡張する」を選びます。さらに本ソフトから2台目のモニターの解像度を設定します。Windowsで1280x720に設定した場合は1280を選び1366x768の場合は1366を選んでください。右図反映にはこの本ソフトの再起動が必要です。



- ・画像26⑱

~~チャイムの先頭の音が欠ける症状に対し対応 "する" "しない" を設定します~~

チャイムの先頭が欠けるときに対応ソフトは内部起動をやめ外部ソフトで対応に変更しました。したがって設定はできません。外部ソフトSilentPlayerKKT2.1は常駐型ですので音欠けがある場合のみスタートアップに登録してください。使用方法は、そちらのマニュアルを参照してください。外部ソフトSilentPlayerKKT2.1は本ソフトに同封しています。

< 画像26 >

●手動型(2系統)の操作 <画像27><画像28><画像29>

待ち番号や追加番号を計算して見つけ出すことはしません。画像27②のボタンに入力した番号は空白のボタンを削り表示します。ソートの有無を設定できます。画像26⑦
【注意】患者用モニターに表示するには必ず「掲示板に反映」ボタンを押す必要があります。
操作卓でよく確認した後に患者用モニターに表示するという手順にしています。

<画像27>①②に入力可能な数字は4桁までです。それ以上入力しても削られます。
<画像27>①②のボタンを押すと背景がピンクに変わり電卓③がアクティブになります。
電卓内の決定の文字が点滅し、また画面中央に「決定を押して」の文字が点滅します。
電卓③は数字をマウスでクリックするか、実物のキーボードを押して操作します。

以下は対応キー

- 1～9 キーボードの1～9に対応
- +C キーボードの+またはcに対応(cは小文字) 機能としてはクリア
- BS キーボードの-またはBackSpaceに対応 機能としては右側から1文字削除
- キャンセル キーボードのESCに対応
- 決定 キーボードのEnterに対応
- 【補足】電卓がアクティブな状態で電卓以外のボタンは押せません。

決定ボタンを押すと画面中央に「掲示板に反映」を押しての文字が点滅しますが、
ここで画像27①や②のボタンを押せば、続けて入力も可能です。
「掲示板に反映」を押すと②内に表示されてある番号を患者用モニター<画像28>
に反映します。ピンクの背景は黒に変わります。
画像27②の枠内に入力する際、空白のボタンがあってもかまいません。「掲示板
に反映」を押せば空白のボタンはソートの有無にかかわらず削除されます。
ソート有の場合は小さい順、無しの場合はそのままの順で表示されます。
一括クリアボタン画像27④を押すと画像27①と②のボタン全部がクリアされ
患者用モニターにも反映されます。このとき音は出ません。
個別にクリアするには画像27①や②に0を入力します。
原則、番号に変更があると自動でチャイムが鳴ります。
手動で鳴らすときは「♪」を押す必要があります。
画像27⑥にあるコメント「下の番号～」は設定<画像26⑤>の(1)～(4)で可能です。

スクロール文は設定から変更可能です。画像27②で選択 画像27③で文章を
編集可能です。
画像27⑦待ち時間を設定します。上下段各々に設定可能です。
患者用画面では画像28⑧です
画像28⑨この画面が更新された日時を表示します。これはスマホで確認するとき
にだけ表示されます。

<画像27>





＜画像28＞患者用掲示板



下図＜画像29＞のように画像27の電卓部分が非アクティブの場合に患者画面のプレビューが表示されます

＜画像29＞



●診察用操作卓

KenKenTyu200M22SNJ4から使用を中止しました。

診察室	医師	診察中	診察室前でお待ちください			
1診	三府 仁子	10	11	2350	845	32
2診	森 新之助	45	46	65	44	
3診	内海 太郎	2365	2387	2489	114	4

4診	清家 外子	22	2	289	877	74
右の番号の方は受付まで		145	336	1125	47	

疑問に思うことがありましたら

- ”スマホで確認”関連のセットアップについて
 設定＜画像26⑭＞で**スマホで確認を「する」**にして、設定＜画像26⑮＞で**フォルダを指定**します。そのフォルダにスクショした患者用画面を書きだしネットで公開します。
 以下では**患者用画面を「番号案内.jpg」**の名称で書き出し**OneDrive**で同期共有し**公開**することを前提にしています。
 概要は以下のとおりです。

本ソフトの操作卓で番号を選択(入力)し「決定」を押す。



引き換え番号を表示した患者用画面のスクリーンショットが撮られる。



PCのOneDriveのフォルダにその画像を「番号案内.jpg」の名称で書き出す。

↓ これ以降はOneDriveの機能

Web上のストレージにスクショ画像を同期（共有しているので誰でも見れる）



患者がスマホ等でWeb上のストレージを見に行く

【★★ スマホで確認機能を使うにあたり留意いただきたいこと★★】

スマホで確認機能はセキュリティの観点から推奨しません。使用の際は検討を
十分に行い自己責任で使用ください。

番号案内画像は共有をかけネット上で誰でも見れるようにするので、くれぐれも**セキュリティに注意を**してください。

下記のスマホで確認機能の設定例は間違っていたり、問題があったりするかもしれません。あくまで**参考として**ください。**ご自身で十分検討**してください。

設定例の方法で被害が生じても責任は持てません。**自己責任で**使用ください。

【参考:スマホで確認機能の設定例】

- ・まずはOneDrive関連を設定します。

タスクの隠れているインジケータを表示すると右図のようなアイコンがありました。雲に斜め線がOneDriveですが、現時点では動作していません。

(アイコンがない場合はタスクの検索ボックスで”OneDrive”と検索すると見つかるようです。)

雲をクリックするとサインインする画面が出ました。

次にメールアドレスを入力する画面が出たのでマ

イクロソフトアカウントを入力しサインインします。



次画面のバックアップの設定は全てオフにして後で行いますを選択しました。



The screenshot shows a Windows File Explorer window. The address bar indicates the path: PC > ローカルディスク (C:) > ユーザー > [redacted] > OneDrive. The left sidebar shows 'クイック アクセス' (Quick access) with 'OneDrive - Personal' selected. The main pane displays a list of files and folders:

名前	状態	更新日時
ドキュメント		2023/03/28
OneDrive を使い始める.pdf		2021/11/19
個人用 Vault		2023/03/28

The 'OneDrive を使い始める.pdf' file is highlighted. The bottom of the window shows 'PC' and 'OneDrive - Personal'.

Windows File Explorer window showing the contents of the 'OneDrive - Personal' folder. The left sidebar shows the navigation pane with 'OneDrive - Personal' selected. The main area displays a table of files and folders.

名前	状態	更新日時	種類	サイズ
電光石火	オンライン	2023/03/29 13:04	ファイル (フォルダ)	2 KB
個人用 Vault	オフライン	2023/03/27 19:02	ファイル (フォルダ)	

The screenshot shows the Windows File Explorer interface. The 'View' tab is selected, and the 'Show hidden items' checkbox is checked. A red arrow points to this checkbox. The file list shows a folder named '1' and a file named '1.jpg'.

共有(S)

共有

リンクの送信

番号案内.jpg

リンクを知っていれば誰でも閲覧できます

宛先: 名前、グループ、またはメール

メッセージ...

送信

その他のオプション

リンクのコピー

リンクを知っていれば誰でも閲覧できます

コピー

共有の設定

表示可能を選択し、適応

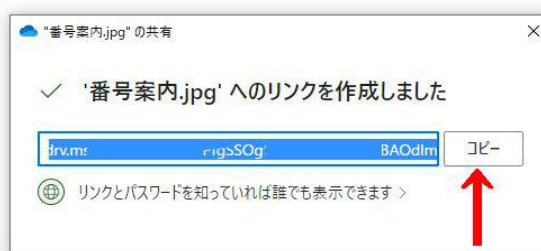


表示になっていることを確認し
コピーをクリック。



コピーをクリックし
メモ帳などにアドレスを保存。

これでOneDriveの設定と
共有の設定が終了。
次にQRコードを作成します。



インターネットで”QRコード作成 無料”
などで検索するとWEB上で変換してくれる
サイトが見つかり、QRコードを作れます。
先ほど保存したアドレスでQRコードを作り
これをモニターに表示したり印刷して掲示
すればネット上のOneDriveの共有ファイル
に誘導できます。



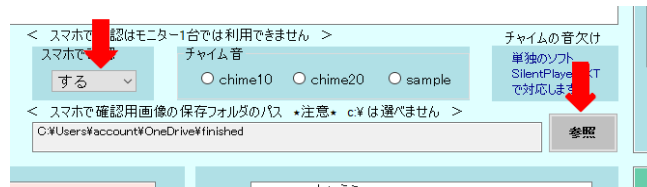
このQRコードを読むと
スマホで薬の番号案内
を御覧いただけます



- ・本ソフト(番号案内電光掲示板)での設定

設定画面の中段に”スマホで確認”
という項目があります。
それを「する」にします。

次に参照ボタンで、このPCの
OneDriveフォルダ内に作った
「電光掲示板」フォルダを
選択します。



以上で終了です
私のスマホで確認した際の画像を載せておきます。



バージョン履歴

- Ver.0.96 勤め先用に作ったものをVectorアップ用に少し一般化しVBで作成。
- Ver.100 機能限定版としてC#で作成。
- Ver.117 待ち番型のほかに追加型に対応、患者用フォームを表示するディスプレイを選択可能にした。モニターの横の解像度で1024ドットの対応はやめた。
- Ver.200 3種の手動型を追加。
待ち番型と追加型が2系統の番号管理に対応。開始番号を設定可能。
- Ver.200B 今まで使えなかった番号1000番2000番・・・10000番のような1000の倍数を使えるようにした。
- Ver.200E 1台のモニターでも起動できるようにし、操作性や機能の確認が可能とした。

- (画面が重なり実際の運用は不可。あくまで機能確認用。)
専用スライドショーscrTyu015が起動可能とした。
config200.txtのファイル名をconfig200G.iniに変更。
- Ver.200G 病院の診察用の番号案内と手動型(2系統)を追加
手動型の操作・表記など一部変更
その他、Bug修正 表示方法の一部を変更
- Ver.200G2 開始番号C&D。一括で出来上がり処理ができるようにした。(引換番号の開始番号を100番単位で対応するため)
- Ver.200H 変更のあった番号を点滅可能にした。
- Ver.200H2 手動型で番号入力用ボタンを全9個(大1個 小8個)に増やした。
手動型2系統で待ち時間を表示できるようにした。
細かいバグ取り
- Ver.200H3 手動型系の操作卓で待ち番号のソートの有効無効を設定できるようにした
2系統型の決定ボタンを上段下段まとめて一つにしました
- Ver.200H3.01 患者用画面において一部、待ち時間の表示場所を変更しました
- Ver.200H3.02 二重起動を抑制しました
- Ver.200K1 開始番号C&Dの番号を保存できるようにしました
画像を表示できる操作卓を3タイプ用意しました。
- Ver.200K2 細かいバグ取り
- Ver.200M1 番号案内をWebで確認できるようにしました。(診察型を除く)
- Ver.200M1.01 待ち番型の患者用画面の変更、待ち時間ボタンの色など
ソフトが止まる不具合を修正(原因は設定のコメント7~10の改行処理)
- Ver.200M1.02 バグフィックス。マニュアルの訂正。キャプチャーのタイムラグを改善。
- Ver.200M1.02A バグフィックス
- Ver.200M1.02B 患者用モニターの解像度の1280x720専用バージョン
- Ver.200M1.02AB 患者用モニターの解像度で 1280x720と1366x768の両方に対応
- Ver.200M1.88 チャイム音の先頭が欠ける問題に対応
- Ver.200M2.22 患者画面の縮小画像を操作卓の一部に表示するようにしました。
チャイムの音欠け対応を設定画面から選べるようにしました。
- Ver.200M2.2SNJ2 待ち番型患者用画面を変更。上段コメントを3行にしてフォントも拡大
- Ver.200M2.2SNJ3 Google Chromeでダウンロード時、何故か「一般的ではないファイル」と警告が出る。Zipやexeのサイズが大きいと誤判定の可能性があるらしい。
scrTyu015添付を中止。silent.wavを小さくし、サンプル画像やpdfファイルのサイズを小さくしました。
- Ver.200M2.2SNJ4 チャイムの音欠け対策ソフトsilent_play.exeが本体プログラムの終了と同時に閉じるようにしました。
一部、患者用画面のフォームを変更しました。
外来診察用の番号案内の使用を中止しました。
プログラムが煩雑になった部分を見直しました。結果、実行ファイルのサイズが小さくなりました。
- Ver.200M2.5 追加型の3つのタイプに表示数をオーバーしたときに警告が出るようにしました。設定で「患者用モニターの識別番号」デフォルト番号2を「操作PCのモニターの識別番号」に変更しデフォルトも番号1にしました。
- Ver.200M3 3画面を使用する追加型の操作卓を追加しました。
表示数をオーバーしたとき、表示されない番号が解るように変更しました。
- Ver.200M3.2 待ち番型も表示数をオーバーしたときに警告が出るようにしました。
Google Chromeでダウンロード時に警告がでる対策として無音再生ソフトの同封を止め、ダウンロードした対策ソフトをスタートアップに登録することに変更
- Ver.200M3.2SP 無音再生ソフトSilentPlayerKKTの同封を再開しました。
- Ver.200M3.3 無音再生ソフトSilentPlayerKKTの内部起動を止め、必要に応じ外部ツールとしてSilentPlayerKKTVer.2.0を使用することになりました。SilentPlayerKKTは同封。
- Ver.200M3.3C 手動型-患者用表示板の表示不具合を修正。具体的には小さい四角の7番目の番号が点滅後に表示されない不具合を修正。
- Ver.200M3.3D このプログラムが起動中はスリープモードへ移行しないようにしました。
このプログラムが起動中はモニターの電源を常時ONにしました。